

磐城時報

第九夕 日刊
編輯者 磐城時報社
印刷所 磐城時報社
発行所 磐城時報社
郵政掛符 碓氷郡平田町四十四番地
電話 四二五
寄附金 一月三圓 三月九圓 半年一八圓 一年三六圓
定例 一月三圓 三月九圓 半年一八圓 一年三六圓
廣告料 一行十文字五圓 一行二十文字十圓 一行四十文字二十圓 一行六十文字三十圓 一行八十文字四十圓 一行一百文字五十圓
日刊（日曜・祭日）休刊

中央金庫の金利引上げて 石城でも自然利下げ

取賣利用組合尾形主事談

中央金庫の貸出利率引下しに對し、省土木局出張所と種々打合せ、石城郡販賣利用組合尾形主事は、同工事は内務省土木出張所の監督の下に、五月下旬から着工するので、勢ひこれが低下を計つて活用せしめねばならぬ當地、方各種産業組合の貸付利率を見ても、證書貸付は年利一割二分、分形貸付及び手形割引は日歩二銭一厘位で、下の余地は充分だが、今中央金庫の金利低下で、各府縣聯合會の利率は、安くなり従つて組合員に供給する利率も幾分安くなる譯である。

忠魂祭

石城郡内戦死者の靈を弔ふ忠魂祭は、明日（十日）平田町松ヶ岡公園忠魂碑前で行ふ筈で、午前十一時伏見平町長が開始の旨を告げ祭式を行ひ、第二師團長縣知事步兵第二十九聯隊長その他の祭文朗讀後、中村村長各種團體側から會我平老兵會員、武徳會會員赤十字社員、愛國婦人會會員一般參列者各學校生徒の拜禮がある。

小名濱築港 起工式準備

加勢知事は中川土木課長と共に六日仙臺に出張、八日朝歸郷した。小名濱築港工事に關し内務省石城郡農會では、水稲大豆の優良種子配布に、この程農事試験場から取り寄せた各種品種を、送したが配布した水稲品種は、左の如し。

磐城銀行の 單獨開業を慫慂

團體預金者の委員 十一日白井氏に會見

磐城銀行町村預金委員會は、良種子を郡内各町村希望者に配に、検査された。

常磐炭礦山神祭 一ヶ月繰上げ来る十五日頃 催し物澤山で盛大に

常磐七大炭礦の山神祭は、例年五圓の豫算を以て盛大に祭典を執り行はれて来たが、毎年行はれて来たが、他の各年其頃は、折角の炭礦も、それが、計割を立てて、お祭も、蔓なしになることが、多い、伎芝居、大音楽、安來節、角力、今年からは、櫻花の頃の四月、柔剣道活動等と、各炭礦思ひ、思ひ十五、六日の兩日、亘つて行ふ事の、催しがあるため、近年にない賑やかなるものと見られて居る。

公衆電話

松ヶ岡公園に、平郵便局では、觀櫻客の便を計るため、今九日から五月末日迄、平町、松ヶ岡公園に臨時公衆電話を設置して、料金は三圓までは、市外電話をさせる事になった。

澤庵をつかんで 馬車挽が喧嘩

相馬郡花房村生れ、當時内郷村大字一の坪居住荷馬車挽、鎌田馬鹿之助（四六）は、九日午前八時頃、澤庵町小野ヨネに、依頼された澤庵五郎を内郷村一の坪中村沖太郎方に、届けるため、馬車に積んで、小名濱を出発したが、内郷村大字一荷馬車挽、山田廣元（二二）外一名、飲酒の上、口論を、始め、荷馬車に積んでおいた澤庵をつかみ出して、投げつけ、亂暴を働いて、澤庵を、佐藤巡査に見られ、平署に、送られた。

花時の 傳染病豫防

平町地方は、毎年花時から、各種傳染病が、流行して、折角の、春気分を、おそれ、しまふが、今年は、未だに、傳染病が、発生しないので、町當局は、勿論花の出を、待ちわびる、小商人連は何れも、喜んで居る、平町では、今年だけでも、花の過ぎるまで、傳染病の、流行を見たくないといふので、近く一般町民に、これが、豫防の注意を、發すること、由である。

小名大敷網問題 愈々形勢不穩

石城郡小名濱大敷網の形勢不穩、井氏派の郡司二郎氏は、八日、高橋につき、八日午後、平署から、伊藤鯉氏を、相手取り、業務妨害の告訴を、岡兩警察補出張した、が大敷網の平署に、提起した。

中田氏銅像建設

江名漁業組合では、總會の決議に、基き、昨年末退職した、前組合長中田政吉氏の銅像を、建設する事と、安に、おこなわれて居るので、圓滿解決につき、縣が、調停するやう、九日、同町より、縣に、陳情する筈である、が、場合によつては、流血の慘事も、惹起すべき形勢である。

鳥節御料理

柳川 井川 天 井 榮

告誡沙汰

平署から警告
既報石城郡小名濱町の、大敷網漁業問題は、白井氏側漁夫百余名、高橋氏側漁夫六十余名、が對峙し、雲行險悪となつたので、平署では、八日、兩派の責任者に、對し、萬一暴行が、費用は、組合から、二千圓を、支出し、その、外千五百圓は、有志の、寄附を、仰ぐ、豫定である。

陽春漫語

（下）和歌蘭生
戦旗（一月號）前哨線に曰く、我々には、誰によつて、批判された、であらうか。我々には、わがプロレタリアートによつて、批判された。我々には、誰によつて、非難された。我々には、誰によつて、非難された。我々には、誰によつて、非難された。我々には、誰によつて、非難された。

（終り）

菊多校入學者

石城郡植田町菊多會實業專修學校では今年新入學生試験を過般行つた結果左の六十九名に入學を許可した。

- ▲一年男 和田博、木村義一、渡邊義雄、蛭田佐司、石門、宇佐美七郎、中村末治、高木操、川原吹勉、成田明、若松武夫、神谷正衛、澤田武司、矢代唯、大内忠治、榎田幸藏、木内光雄、平山峰一、緑川武、富岡政、芳賀光雄、芳賀正明、蛭田職、小川長藏、蛭田弘、鈴木七郎、志村重憲、田村次男、澤田三良、大平年、齋藤延彌、秋山光男、木内正、蛭田一美、蛭田信雄、永山榮、星春吉、榎田敬壽、油座好平、赤津敬壽、大津保重、後藤文彌、山本代四、森功、小野一、小野徳松、森正男、安島寛、小宅守、鈴木光一郎、緑川藏吉、下山田登延、金成勝衛、近藤武男、遠藤昌男、齋藤佐久、一年女 門馬千代子、赤津末子、山野邊たけし、鷺さよ、瀬谷きみ子、堀江みよ子、緑川ちえ子、下山田して子、赤津ら、小澤ちよ、助川みつ、佐藤よし、鷺みどり、研究科女 鷺いそ、鈴木きよ子、木内みどり、齋藤安子、助川なみ、高木まつよ、丹野きよ、二年男 補缺入學者 大友松之助、大友昇、八幡三郎、加茂一

貸家あり

住宅向き
商店向き
委細面談
平町新川町
中野勇吉
鼻の薬「チクノール」
平五 山野邊藥局

内臓外科専門
骨關節外科専門
整形外科専門
藤本順
産科
婦人科
木村寅次郎
外科
木村醫院
平町新川町(電話一六四)

耳鼻咽喉科専門
新築
移轉
場所 合津醫院
電話 五九五番
平町仲田町七一

外科専門
診療科目
花柳病科
一般外科
診療時間
午前八時より午後九時まで
但し急患は此の限にあらす
平町田町大通り(電話四三六番)
入院隨意
安齋外科醫院

スポンジ
錠ニピロクモヘンボツ又
錠ニピロクモヘンボツ又
店理代
角目丁五町平
局藥邊野山

滋養、強壯劑として愈々好評
偉大なる藥酒 粟守酒
朝の一盃は精力の根原、晩の一盃は睡眠の助力
栗守酒特約店 大平屋藥店
代價八日分壹圓九十錢 平町一丁目(電話六四三二)

第一の春の御案内
新色の鳥打帽子
新柄の烏打帽子
色々變つた子供さんの帽子
ウエンドウは春のもの、陳列で気分新らたなるものがあります。何卒御覽下さい。
平町 四ツルヤ商店
電話 四十四

煙突は 朝日
石綿セメント製
朝日煙突
絶對に 安全
経済的で 火災の心配がな
特約店 釜屋商店
電話 九三九

外科専門
X光線科
上田外科醫院
電話 一二九番

靴とカバンは 福山に限る
平町役場前 福山支店

随入院 市原病院
平町田町本通
電話 一一四番
内科、小兒科 市原卯太郎
外科一般、婦人科 市原陸郎
外科梅毒淋疾皮膚病 市原三三男

安全第一
諸債券、公債類の御用は是非迅速簡易をモットーとする弊店を精々御利用下さい
多田井商店
平町大町

阿部石炭商店
營業種目 石炭、コークス、玉炭
警城第一ノ石炭トシテ自他共ニ推稱スル
◎警城炭礦ノ最上石炭
正味十貫目入 壹俵 金六十五錢
◎日本第一番評判ノ良イ東京瓦斯コークス
コークス 壹俵 金壹圓參拾錢
◎木炭ノ三倍御徳用ナリ 玉炭
玉炭 大箱壹箱 金貳圓
平町 前 電話 三三七